

変動性の高い局面で 底堅さが見られるアジア市場



引き続き魅力的なアジア市場

5月は市場が混乱したにもかかわらず、アジア株式市場は堅調な経済に支えられました。

直近の経済指標についても成長トレンドに変更は見られません。

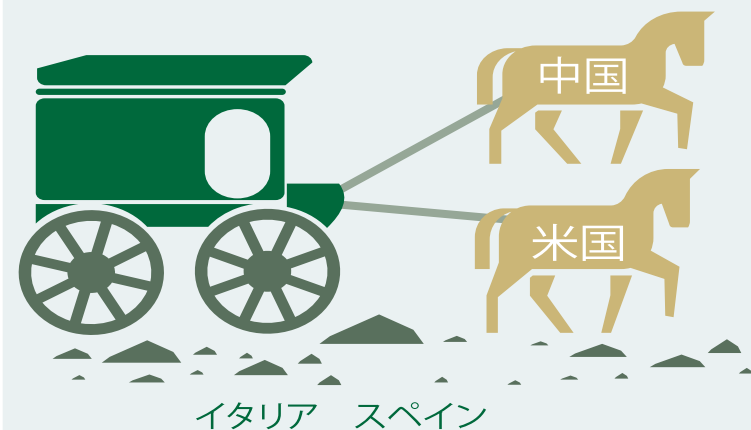
アジアにおける利上げは 国内要因によるもの

アジアでは、利上げを開始した国もありますが、これは米国の利上げに連動させたものではありません。



米国と中国が世界の 経済成長を牽引

イタリア、スペインの政局不安がありました。米国と中国が世界経済の成長を下支えしています。



“短期的には、米国の株式市場が、堅調なファンダメンタルズなどを背景に、他市場比で優位性があると考えられます。半年から1年という期間で見れば、欧州、日本、エマージング市場に投資妙味が見えています。”

ジェフ・ルイス、シニア・ストラテジスト、マニユライフ・アセット・マネジメント

[当資料に関する留意事項]

- 当資料は、マニライフ・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます)が、投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、特定の投資商品の推奨を目的としたものではありません。
- 当資料記載のデータや見通し等は、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報をもとに作成しておりますが、正確性、適時性を保証するものではありません。
- 当資料の内容およびコメントは資料作成時点における経済・市場環境等について当社の見解を記載したもので当該見解は予告なく変更される場合があります、将来の経済・市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 各指数に関する著作権等の知的財産、その他一切の権利は、各々の開発元または公表元に帰属します。
- 投資信託のお申込みの際は、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)で商品内容をご確認の上、ご自身で投資のご判断をお願いいたします。
- 当資料に関する一切の権利は、引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部または全部の無断での使用・複製はできません。

マニライフ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第433号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会